

### 料理コンクールで好成績

NEWS 秋さけ料理コンクール、全国高校生料理コンクール

岩手県立久慈東高等学校の生徒が「第31いわて・秋さけ料理コンクール」「第48回F H J・日清製粉グループ全国高校生料理コンクール」で最優秀賞を含む優秀な成績を収めました。

いわて・秋さけ料理コンクールは、秋サケの消費拡大を目的に開催されているもので、今回は県内の高校から332名の応募がありました。3年生の小坂涼さんが最優秀賞。中村真志さん、菅原翼さんが優良賞。久慈東高校が学校賞

に輝きました。

F H J・日清製粉グループ全国高校生料理コンクールは、小麦粉製品と地域・旬の食材を組み合わせたオリジナルレシピを対象とするもので、全国から7474の応募がありました。3年生の沢里春菜さんが上位から5番目の賞であるアイデア賞を受賞しました。



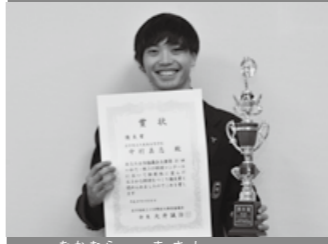
小坂 涼 さん  
先生からアドバイスをいただき、練習を重ねて完成度を高めました。自信をもって本番に臨めたので優勝することができました。



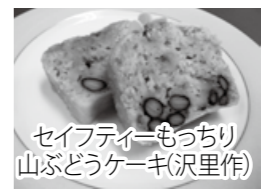
沢里 春菜 さん  
全国のコンクールなので賞はもらえないと思っていました。アドバイスをくれた先生や支えてくれた人たちに感謝いたします。



菅原 翼 さん  
始めに練習したときは、2時間かかっていたけれど、本番は1時間でうまく盛り付けまでできたので、優良賞を頂けました。



中村 真志 さん  
練習では余裕をもって完成していたのですが、本番ではゆったりしすぎて、ぎりぎりでした。受賞できてとてもうれしいです。



セイフティーもちり山ぼうごケーキ(沢里作)



鮭の紅葉揚げ盛り合わせ(小坂作)

### 郷土芸能の保存に助成金

NEWS アサヒグループ・コミュニティ助成事業



佐々木課長(中央)と記念撮影する3団体の代表

12月4日、アサヒグループホールディングス株式会社から小袖漁撈保存会、小国自治会、新井田五日会の3団体に助成金が贈呈。アサヒビール株式会社東北統括本部の佐々木淳也復興支援担当課長から支援団体を代表して小袖

漁撈保存会の村塚繁好会長に目録が手渡されました。村塚会長は「地域の伝統芸能を保存・普及していく大きな助けとなりました。今後小袖漁撈をさまざまな所で披露していきます」と感謝の気持ちと郷土芸能保存への意気込みを語りました。

この助成金は、同社のCSR(企業の社会的責任)活動の一環として、東日本大震災で被災した岩手沿岸12市町村のコミュニティ組織に助成しているもの。4年目となる今年は県内で36団体に助成金が交付されました。市内の団体には小袖漁撈保存会に70万円、新井田五日会に約44万円、小国自治会に30万円が交付され、郷土芸能の保存のために活用されます。

### 復興を後押し、地域の防犯担うLED

NEWS LED防犯灯・クリップライト寄贈



目録を渡した佐藤所長(左)と鳥谷部所長(右)

11月21日、東北電力株式会社久慈営業所(佐藤浩也所長)と株式会社ユアテック久慈営業所(鳥谷部正行所長)は市にLED防犯灯20灯と取付工事費用一式を寄贈。目録を受け取った遠藤譲一市長は「街路灯のLED化は省エネの観点から進めなければならぬと考えている。当市は地域が広く集落が点在しているため、防犯上、夜間照明を必要とする声がたくさん届いており、まとまった数を寄贈いただけると大変助かります。本当にありがとうございます」とお礼を述べました。

市では東北電力とユアテックからこれまで466灯の寄贈を受けました。このたび



目録を掲げる遠藤室長(左)と遠藤市長(右)

12月4日にはパナソニック株式会社よりLEDクリップライト200個が寄贈されました。当日は遠藤徹東北復興推進室長から遠藤市長に目録が贈呈。同社のLEDライトの寄贈は3年連続3回目となります。遠藤室長は「ホロロンの時に使うために始まったLEDライトの寄贈。LEDやエコ教室などを通じて、心の復興の後押しと、若い世代のエコ意識を向上させたい」と話しました。

寄贈を受けたライトは夏井中、侍浜中、宇部中、三崎中に配付されます。

### 納税意識向上の大切さを伝える

NEWS 平成29年度中学生の税についての作文優秀作品表彰

大川目中学校3年生の田中愛結実さんの作品「私達の暮らしを支える税」が国税庁・納税貯蓄組合連合会が主催する、平成29年度中学生の「税についての作文」において「公益財団法人全国法人会総連合会長賞」を受賞。12月11日に大川目中学校で贈呈式が行われ、久慈地区納税貯蓄組合連合会の大平保男会長から賞状と副賞が手渡されました。

賞状を受け取った田中さんは「税の学習のときに学んだことや納税貯蓄組合員の父の苦労を通じて、税を納めることの大切さを伝えるように作品を書きました。たくさんの作品の中からこのような賞に選ばれてうれしいです」と喜びを語りました。

この作品募集は、租税教育



賞状を抱え笑顔の田中さん(中央)

の充実のため、生徒が学校教育の中で学習したことや自身の経験をを通じて税について考えたことを作文で発表し、税に対する関心を一層深めることを目的に実施。今年度は全国から61万5967編、久慈広域では229編の応募がありました。

### 二戸★トピックス

#### 福田繁雄のトリック to ワンダーランド

酉年と戌年。2つの年つながる今回の企画展では鳥と犬をモチーフにした作品を展示します。あなたも福田繁雄が作り出した不思議の世界に飛び込んでみませんか。

▶期間…4月8日(日)まで  
▶会場…二戸市シビックセンター2階福田繁雄デザイン館  
▶入館料…一般・高校生200円、小中学生100円  
▶開館時間…9時～17時  
▶休館日…月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日、年末年始  
☎二戸市シビックセンター・福田繁雄デザイン館 ☎0195-25-5411

### コミュニティ助成



#### イベント用品を整備

日野沢自治会(皆川紀夫会長)は、(一財)自治総合センターが実施する宝くじの助成制度を活用し、テントや机、イス、音響機材などのイベント用品を整備しました。

この制度は、宝くじの普及広報活動費を活用し、地域団が行う活動を支援するものです。宝くじは、地域のさまざまな活動に役立てられています。